

チャレンジ Challenge 50

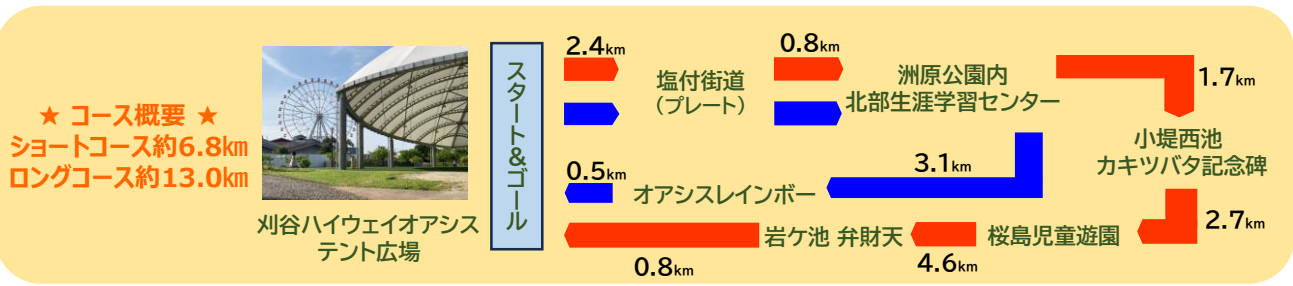
刈谷市スポーツ推進委員通信 VOL.75

2024年 3月31日発行
発行 刈谷市スポーツ推進委員協議会
編集 広報部
住所 刈谷市築地町荒田1番地
TEL 0566-63-6040



あいち県民の日関連事業 11.27 あいち県民の日 令和5年度刈谷GOGOウォーキング

イケイケ
～池池GOGO 秋空のもと
刈谷ハイウェイオアシス近郊を歩く～



さわやかな秋空のもと、大勢の方にご参加いただき、無事に今年も刈谷GOGOウォーキングを終えることができました。

今年は刈谷ハイウェイオアシスを発着とする刈谷市北部を歩くコースを設定しました。2つのコースの共通ルートとして、刈谷ハイウェイオアシスから洲原池までを、自然を感じながら歩いていただき、ロングコースの後半では、井ヶ谷地区の歴史の小径(こみち)としても知られる由緒あるお寺が集まる地域や街中、境川近くの見晴らしのよい道など、変化に富んだルートを楽しんでいただけたのではないかと思います。

普段ウォーキングをしていない方へのきっかけ作りや、見慣れない地域を歩くことで、刈谷市の再発見にも繋がるこのような事業を引き続き工夫を凝らして進めてまいります。

ご参加、ご協力いただきました方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。(事業部：馬場 雅章)





【刈谷市民講座の仲間でご参加：ショートコース】

ノルディック・ウォークステーションに参加した際、刈谷GOGOウォーキングのことを知りました。ショートコースは、楽しくおしゃべりできる仲間と気がつけば約1.3万歩達成し、充実した内容でした。

和5年度刈谷6060ウォーキング



**多数のご参加
ありがとうございました**

和5年度刈谷6060ウォーキング



【家族でご参加：ショートコース】

ウォーキングはあまりしませんが、思い切って参加しました。途中、下の子どもを抱っこすることもありましたが、最後まで楽しく歩くことができました。

【会社の同僚でご参加：ロングコース】

GOGOウォーキングは毎年参加しています。ロングコースの13kmを気持ちよく歩くことができました。昔は20km以上のコースでしたがこのくらいが丁度よいです。また来年も参加します。

次回もお待ちしております！！

下期刈谷市スポーツ推進委員研修会

12月9日(土) 研修部

今回の研修は、正しいルールの確認とスムーズなゲーム進行を学ぶ事を目的に行いました。座学でルールを再確認した後、ミニテニス・ソフトバレーボール・ボッチャのコートを実際の寸法で準備。今まではザックリとラインを引いていたんですね。試合中は審判員が正式なジャッジとゲーム進行をするので、実行する私たちも緊張気味です。ボッチャのボールの隙間に紙片が何枚入るかで近さをチェックするんですよ！いつもの楽しさ優先のゲーム運びとは打って違って違うゲームをしている様に感じます。でも、試合を進めると自然に笑顔がこぼれます。

この研修を今後の行事に活かしていきます。スポーツふれあいdayにぜひお越しくださいね。
(研修部：鈴木 和之)



北部地区 興梠 佳奈さん スポーツ推進委員 2年目 事業部 所属

今回の研修は半日という短い時間でしたが、ミニテニス・ボッチャ・ソフトバレーボールのそれぞれ細かく専門的なルールを、座学・実践で学び、より理解が深まる内容でした。

【感じたこと】

「自分たちがきちんとルールを理解していないと、参加者には伝わらない！」理解や知識があれば、参加者のニーズにあわせてルールを簡単にしたたり、正規のルールに近づけたりと色々工夫することができます。そうすることで、参加者の皆さんも競技の特性やルールの理解が深まり、より一層スポーツを楽しんでもらえると思いました。

参加者の感想



ストリートホッケー体験交流会

11月26日(日)

刈谷市国際交流協会主催の「ストリートホッケー体験交流会」が開催され、東海地区在住のカナダ出身の皆様がストリートホッケーの楽しさを紹介していただきました。また、スポーツ推進委員4名も初めてボランティアスタッフとして参加しました。

参加者は大人と子供あわせて約70名。大半が初めての体験のため、まずはスティックの持ち方やボールの打ち方などの基礎練習をしたところで試合へ突入です。

今回は子供3チーム、大人2チームの総当たり戦！ボールを追いかけて駆け回る子供たち。慣れないスティックに苦戦しながらもゴールに挑みました。

大人チームの試合はテクニックの応酬となりました。相手のスティックをはじき味方へとパス、行く手を遮る敵をかわしながら、隙をついてのシュート！！それをキーパーが全身で食い止めます。格闘技を思わせる迫力でヒートアップし、引き分けとなった最終戦は、全員参加の延長戦となりました。

試合の合間には、東海日本カナダ協会の皆様よりホットドッグが振舞われ、日本語・英語が飛び交う楽しい交流会となりました。

このイベントは来年も開催予定です。国際交流を楽しみながら Let's hockey！！

(広報部：二宮 由紀子)



ストリートホッケーとは

カナダの郊外や小さな町で昔から広く人々に親しまれ初心者でも気軽にできるスポーツです。

アイスホッケーの選手たちがシーズンオフに、グラウンドや体育館でトレーニングのために始めたことが発祥です。

木製のスティックとプラスチック製のはずまないボールを使います。



刈谷市国際交流協会
<https://www.kifanet.com/>



東海日本カナダ協会
<https://ja.tjcs.jp/>



第64回全国スポーツ推進委員研究協議会 青森大会

11月16日(木), 17日(金)



全国から集まるスポーツ推進委員の数はなんと3,000人！本州最北端青森県で開催された研究協議会はとても盛大なものでした。地元高校生による津軽三味線の生演奏と手作りねぶた&お囃子の歓迎アトラクションや、福士加代子さんの基調講演など魅力的な内容でした。

中でも、2日目の分科会ではスポーツの可能性について改めて考えることとなりました。事例発表された93歳と77歳の現役アスリートのお話は、スポーツに関わる人々の目指すべき姿を垣間見せていただきました。「心が湧き上がる瞬間を忘れたくない」と自己管理を絶やさずスポーツと共に人生を歩んでいて、驚きと尊敬の連続でした。

また、青森県の老人クラブのお話では、スポーツは競うよりは仲間と楽しむレクリエーション的要素の意味合いが強く、健康づくり・体力づくり・仲間づくりのツールとなっていました。一人ひとりにちょうどいいレベルの差はあれど、スポーツは人生を豊かにするものであることを実感しました。(会長：山田 裕子)

青森の郷土料理 貝焼き味噌をいただきました♪超美味です♡



愛知県スポーツ推進委員研修会 in日進市

9月2日(土)

新型コロナが5類に移行となり、ようやく通常開催となった今年度は、県内各市町村より約1,000名のスポーツ推進委員が参加しました。

永年活動・功績者の表彰、全国大会に参加された委員による報告会后、びんしゃんインストラクター倉田信隆氏による講演研修が行われました。

倉田氏が推奨する「びんしゃんウォーキング」とは、立ち方や足裏の着地の仕方や手の振り方など質の高い歩き方を身に付けて、100歳まで元気に自分の足で歩くよろこびを感じるためのウォーキング術です。初めての体験ながら、楽しい研修内容に参加者の笑顔があふれました。

各地区推進委員との交流も含め、今後のスポーツ推進活動に役立つとても有意義な研修となりました。(広報部：二宮 由紀子)



西三河スポーツ推進委員実技研修会 inみよし市 11月5日(日)

汗ばむほどの秋晴れ、絶好のボート日和でした。

この日の午前のメニューは、参加者を絞っての保田ヶ池のEボート体験です。みんなで声を掛け合いながら慣れない手つきでパドルを漕ぎ、時折パドルが一致したときはボートが水面をスーッと気持ちよく走ります。4月には水面からの桜鑑賞もできるそうですよ。

午後からはフルメンバーが揃い、表彰式と講習会が行われました。



講習会の第1部は、東海学園大学 スポーツ健康科学部 講師 井澤悠樹氏を講師に迎え、スポーツによる地域振興のお話を伺いました。第2部は愛知県レクリエーション協会 口野孝典氏による参加者の緊張をほぐす導入前プログラム実技です。体を動かしながらちょっぴり頭も使う事例をいくつか紹介していただきました。いろんなところで活用できそうです。(広報部：加藤 直人)



令和5年度

刈谷市スポーツ推進委員

表彰者紹介

東海四県スポーツ推進委員研究大会

【功労者】

二宮 由美子

西三河スポーツ推進委員実技研修会

【在任15年】

山田 裕子 水鳥 幸子 尾間 美喜子

【在任5年】

小原 剩嗣 加藤 さち子 馬場 雅章

福嶋 由香利 古田 直輝

第71回東海四県

スポーツ推進委員研究大会

2月9日(金), 10日(土)

静岡市のグランシップにて開催された第71回東海四県スポーツ推進委員研究大会で、刈谷市が功労団体として表彰されました。

東海四県は、愛知、岐阜、三重、静岡の約200の市町村から約1,900名のスポーツ推進委員が集まり日頃の活動成果を発表する大きな大会で、刈谷市民と共に築き上げてきたスポーツ普及活動が評価された事を嬉しく思います。(広報部：加藤 雪邦)

